

# 令和4年度 第47回横浜地区大会 二次要項

横浜国際プール(室内公認 50m プール)

参加校：44校 参加人数：580人（男子：404人女子：176）837種目

はじめに

令和4年4月27日に、神奈川県高等学校体育連盟から、「主催大会等実施に係る感染症防止ガイドライン」等の対応について、加えられた点を以下に示します。 ※8月1日時点で変更はありません。

## 参加できない条件

	オミクロン株	その他（新型コロナウイルス感染症）
陽性者	発症日を0日として10日間 無症状患者の場合は検査日から7日間	発症日を0日として14日間（変更なし）
濃厚接触者	患者と接触した最終日を0日として7日間 ※無症状の場合、4日目、5日目に抗原定性検査の結果が陰性の場合、5日目から参加が可能	患者と接触した最終日を0日として14日間（変更なし）

### ○大会前・後

上記に記してあるように、「オミクロン株」と「その他」で参加できない条件が異なりますので、生徒への確認・対応を行ってください。その際、南高校の立貞まで連絡をして下さい。また、大会後に感染が判明した場合においても、同様に連絡をお願いします。

### ○大会当日に持参するもの

「健康状況チェックシートおよび参加確認書（別紙1）」、「マスクの予備」、「室内履き」、「室内履き用の袋」。

### ○大会当日に顧問が保管するもの

顧問は、参加する選手・マネージャーの「生徒の健康状況チェックシートおよび参加確認書」を入場前に集める。集めた書類は、顧問が30日間保管しておく。

### ○大会当日に顧問が提出するもの

顧問は、「生徒の健康状況チェックシートおよび参加確認書」を確認し、「参加状況報告書（別紙2）」に人数等を記載し、顧問が入場受付に提出する。

### ○大会期間中に体調不良者が出た場合【会場図参照】

記録会中に発熱等の症状を訴える選手を確認した場合は、顧問が保護者と連絡をとり、当該選手を安全に帰宅させる。その際は、速やか主催者にも報告をいれる。また、保護者が来るまでの間、医務室で待機してもらう。

### ○その他

- (1) 入場前の検温で、平熱を超える発熱（おおむね37.5度以上）がでた者の入場は認めない。
- (2) 手指消毒をこまめに行う。
- (3) ウォーミングアップやレース以外は、常にマスクの着用を義務づける。
- (4) 食事をする際は「黙食」を徹底する。
- (5) 更衣や食事する場所では3密を避ける。
- (6) 集団で移動する場合においても3密を避ける。

### 1. 主任会議および全体打ち合わせ・パート別打ち合わせ【会場図参照】

- (1) 主任は 8:40 に本部に集合して下さい。
- (2) 競技役員の先生方は、8:50 に役員控え室①に集合してください。

### 2. 全体スケジュール

日時	開場時間	競技開始	競技終了	選手退館時間	全体退館時間
8月27日(土)	7:30	9:40	15:32	16:00	16:30

### 3. 入場について

★学校番号 14003~14060 までの学校は、下図を参考に正面を向いて右側（西側アリーナ入場口）に、学校番号 14073~14199 までの学校は左側（東側アリーナ入場口）から入場する。入場する前は、2列になって整列しておく。

★専門委員の学校（A4サイズ`の封筒に「入場数報告書（別紙3）」を表紙に貼り代表生徒に持たせて下さい）

- ①代表生徒は「生徒の健康チェックシート（別紙1）」を回収し、準備した封筒に入れ、入場数を記載する。
- ②記載した封筒を入場受付に提出し入場する。
- ③専門委員は内容を確認し「参加状況報告書（別紙2）」を入場受付に提出する。

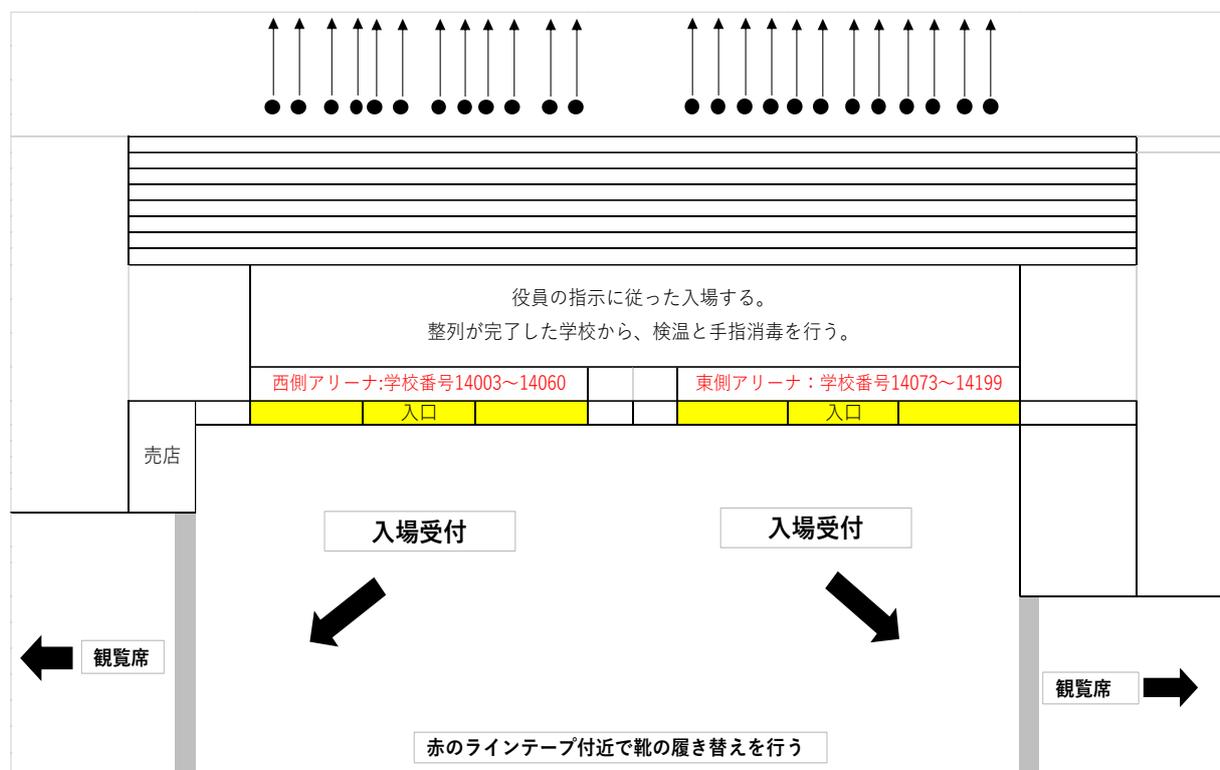
★引率顧問は「選手の健康チェックシート」を回収し内容を確認する。

★引率顧問を先頭に入場する。

★引率顧問は「参加状況報告書」を作成し、入場受付に提出する。

★各校マネージャーは2名までとする。

<入場待機場所>



### 4. ウォーミングアップについて

★メインプールでのウォーミングアップは競技プログラムを参考に2つに分けています。

1日目（メインプール）			
7:55~8:35	40分	No 1-5.	266人
8:40~9:20	40分	No.6-22	380人

※ウォーミングアップは、女子は1-3レーンを、男子は4-9レーンを使用する。

## 5. 競技について

- (1) 本競技会は 2022 年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 全レース 10 レーンで行う。
- (3) 競技は 50m 種目のみ予選・決勝を行い、100m、200m、400m 種目については、タイムレース決勝とする。
- (4) 決勝は予選の結果、上位 10 名が出場できる。ただし、棄権者が出たときは、次点上位より順次出場権を与える。
- (5) 決勝進出について、同記録で予定人員を超えた場合は、抽選で優先順位を決定する。（最終組終了後すぐ）
- (6) 招集は競技開始の 10 分前から行う。招集の際に水着の確認を行う。
- (7) 予選競技を棄権する場合は所定の棄権用紙に記入し、各予選競技開始 1 時間前までに招集所に届け出る こと。
- (8) 決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後 1 時間以内に審判長の許可を得ること。
- (9) リレーオーダーは所定のオーダー用紙に記入し、各リレー競技開始時刻 1 時間前までに招集所に提出すること。
- (10) スタート台はバックプレート付きスタート台を使用し、背泳ぎはバックストロークレッジを使用する。
- (11) 各組の終了後、自レーン退水とする。
- (12) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (13) 水着および身体へのテーピングは禁止とする。ただし、治療目的の場合は審判長の許可をえること。
- (14) 選手紹介は前組の競技成立後に行う。
- (15) 選手紹介は以下のように行う。

- ◆ 予選競技においては組のみとする。
- ◆ 100m・200m・400m のタイム決勝種目については、各レーンでの紹介とする。また、電光掲示で結果発表が出た際、1 位から 3 位まで通告がコールをする。
- ◆ 50m 決勝競技は音楽付きの入場後に各レーンでの紹介をする。

- (16) 総合得点と同じ場合は、以下のように順位を決定する。

- ①リレーによる得点の多い学校      ②入賞者数の多い学校

## 6. 施設の使用について

- (1) 館内の移動は内履き（サンダル可、素足不可）とする（入場時に履き替えを行う）
- (2) 館内では指定された座席のみを使用すること。尚、敷物類を使用しての場所取りは禁止する。
- (3) 感染症予防の観点からスタンド、プールサイドでは床に直接荷物を置かないこと。
- (4) 更衣室は更衣のみの利用とし（ロッカーの使用はできない）、飲食は禁止とする。
- (5) 招集所はメインプール東側プールサイドに設置する。原則として選手導線は時計回りとする。
- (6) ストレッチスペースはメインプール西側プールサイドに設置する。（マット類は各自で用意すること）

≪次の行為は禁止する≫

- ◆長時間の独占使用    ◆食事行為    ◆複数での使用    ◆同一校の連続使用    ◆マット類の貸し借り

- (7) 館内すべてのコンセントの使用を禁止する。
- (8) ゴミ箱の設置はありません。出たごみはすべて持ち帰ること。

## 7. プールの使用について

- (1) 事故防止のためパドル・コード類の使用は全面禁止する。
- (2) 公式スタート練習は行わない。
- (3) 10 レーンは常時ダッシュレーンとし、状況に応じて増設していく。
- (4) ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。
- (5) サブプールは終日使用可とする。

(6) 休憩時間はメインプールでアップをすることができる。

## 8. 連絡事項

(1) プログラムの印刷は行わない。ホームページよりダウンロードして使用する。

(2) 競技結果は、入場受付付近の東側および西側に掲示する。また、速報はスイムレコードドットコムを利用する。

(3) 棄権届・リレーのオーダー用紙はホームページよりダウンロードして使用する。

(4) 撮影許可証は使用しない。撮影は自席で行うこと。

(5) 尚、撮影した写真や動画のデータ管理、取り扱いは各校で十分注意して行う。

(6) 忘れ物は2階入場受付にて展示する。(当日処分)

## 9. 注意事項

(1) 声を出しての応援は禁止する。

(2) ホイッスルの使用を禁止する。(電子ホイッスル可)

(3) 感染予防、盗難防止のため男女ともにプールサイド等の荷物置き場を利用し、貴重品の管理については各学校の責任において行うこと。

(4) 終了後は、ミーティングを会場付近で行わず、速やかに帰宅すること。

(5) 駐車場・送迎について(保護者への周知・徹底すること)

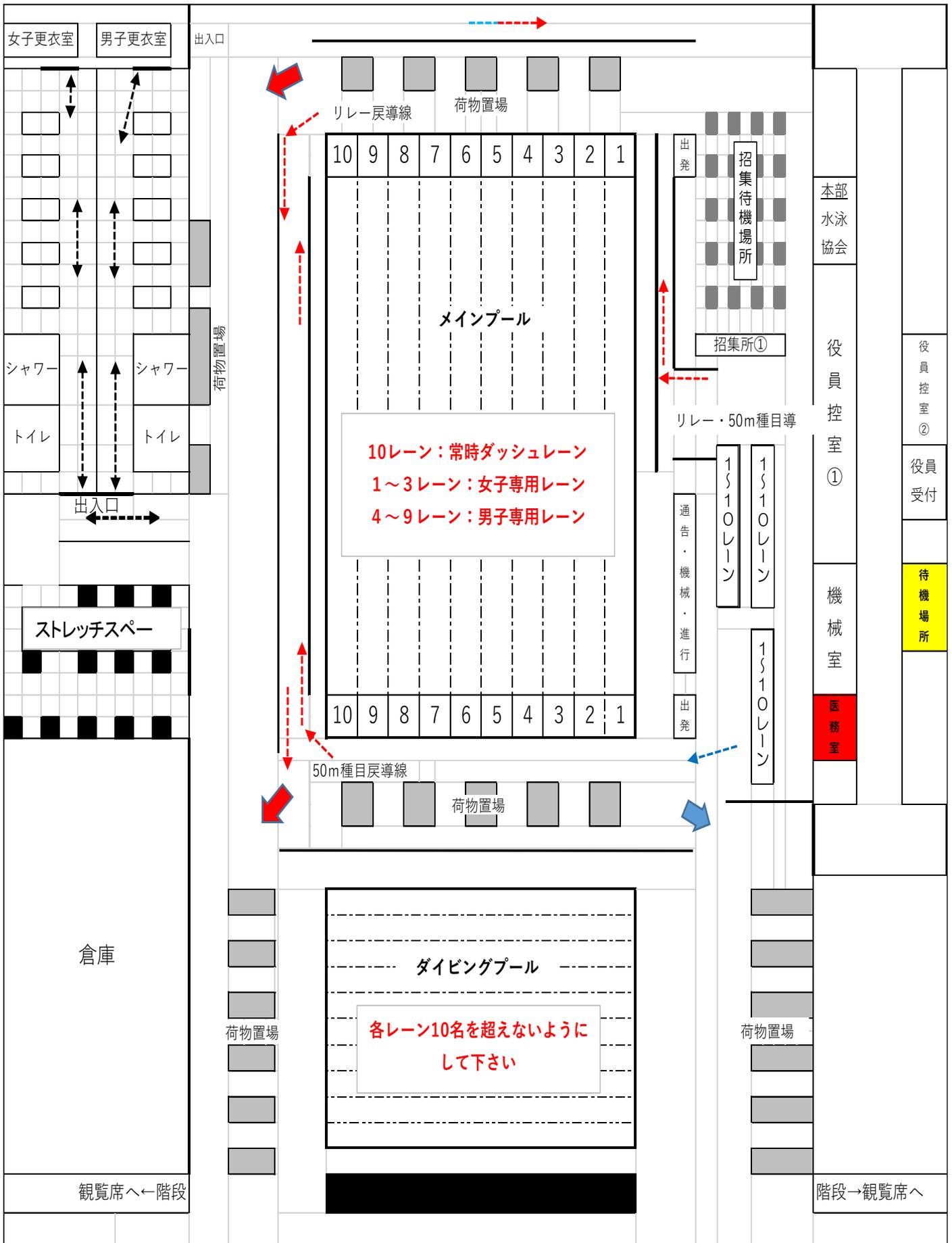
★保護者が生徒の送迎を行う場合は地下駐車場を使用して乗降すること。(20分間は無料)

★路線バス及び近隣住民への配慮から周辺道路での乗降、駐車場への路上待機は禁止とする

★生徒の送迎を行う場合は駐車場を使用して乗降すること。

★路線バス及び近隣住民への配慮から**周辺道路での乗降、駐車場への路上待機は禁止**とする。

【会場図参照】



※50m種目および 200m 種目のリレーに出場する選手は、「50m種目戻導線」、「リレー戻導線」を通して移動して下さい。

## 【 競 技 役 員 必 携 】

競技役員の業務（主な内容 ※詳細はパート別打ち合わせにて主任より説明があります）

役職	任務
競技進行	競技の進行表の作成、各競技役員との連絡調整、競技が予定通りに進行するように調整する。
審判長	※競技規則第2条1に従う。 本連盟の競泳競技規則を完全に施行し、競技の運営が公正かつ円滑に行われるように努める。
出発合図員	※競技の出発、フォルススタートの判定 ① 審判長から競技開始の合図を受けて競技者を公正に出発させるまで、競技者を完全に掌握する。 ② 競技者が故意に出発の準備を遅らせたり、スタートの際の不行跡に対して指示に従わなかった場合は、審判長に報告する。ただし、そのような行為に対する失格の決定は審判長が行う。 ③ 審判長の決定を得ることを条件として、出発が公正に行われたかを判定する。 ★各レース終了後、自レーン退水の誘導を行う。
泳法 審判員	① プールの両サイドに配置する。 ② 泳者が競技規則に従っているか監査する ③ 折返監察員を補助するために折り返し動作及びゴールタッチの監察をする。
折返監察員	① 競技におけるスタート、折り返し動作及びゴールタッチの観察 ② 違反を発見した場合は主任に報告する。 ★各レース終了後、自レーン退水を促す。
計時員	① 計時用グリップを使用して、ゴールタッチの時間を計測する。
通告員	① 競技会の運営および競技に関わる全ての通告を行う。 ② 大会運営（開・閉会式、表彰式等）に関する通告は、実行委員会の指示により行う。ただし、緊急を要する場合はその限りではない。 ③ 通告に関わる機器が、常に正常に機能するように調整する責任を負う。
招集員	※競技者の点呼、宣伝・広告の規則違反、競技者の不在を審判長に報告する。 ① 棄権を受け付ける。 ② 招集所に集まった各競技者が商業ロゴマーク等についての取り扱い規定に違反していないか、水着・衣服・持ち物を観察により点検し確認する。 ⑤ 選手入場の指示を行う。 ⑥ 水着のF I N Aマークの確認を行う。
コンピュータ 操作 兼 記録員	※競技会用リザルトシステムならびに電光表示板を使用する競技会において設置され、主として次の任務にあたる。 ① 競技進行に合わせて、競技種目（プログラム番号、性別、区分、距離、泳法）、日本記録、大会記録等の参考記録と共に、スタートリストを電光表示する。 ② 全自動装置により入力された競技結果、または手動計時された結果を入力し、電光表示する。 ③ 組別競技結果あるいは種目別競技結果を作成し、機械審判または記録主任に報告する。 <記録員>・競技会の記録事務(記録の収集・確認・原本作成)を行う。 ・新記録の確認。 ・競技中に失格が発生した場合は、その審判用紙の監察者及び審判長の署名を確認する。
機械操作員	① 装置を正常に作動させるように操作する。 ② 装置の正常作動を監視するとともに、装置によって得られた記録を記録主任を経て審判長に報告する。

場内指令員	① 体育館・観覧席を巡回し、安全確保や情報入手に努める。 ② 体育館・観覧席を過度に占有している学校等への指導及び飲食・ごみ処理についての注意、指導を行う。
受付	① 学校・競技役員受付 ② 競技役員手帳の確認・管理
救護	① 競技者をはじめ、競技会に参加する全ての者の不測の傷病発生に対し、応急措置を行う。 ② 応急措置ですまされないと判断したときは、最寄りの医院・病院への移送の手配を行う。 ③ 措置した内容については記録し、大会総務に報告する。

## 10. 競技役員・引率顧問に連絡

- (1) 駐車場は地上の『風の回廊』を利用してください。入場時に駐車料金 **1600円** を係役員に支払い、駐車証を受け取り、ダッシュボードに提示してください。入場時間は6:55~7:30です。
- (2) 役員受付は、役員控え室①の前に設置してあります。入場受付の場所ではないので間違えないようにしてください。
- (3) 「競技役員用の大会プログラム」を受付時に配付します。
- (4) 控え場所は役員控え室①と②となります。会場図を参照して下さい。
- (5) 競技役員の指定ポロシャツが必要な部署の方は着用をお願いいたします。ポロシャツをお持ちでない場合は役員受付にて貸出いたします。(要クリーニング代 ¥500)
- (6) 競技役員の昼食は役員受付で配付します
- (7) 各日の競技終了後に終礼、事務連絡を行いますので、プールサイドに必ずご集合下さい。
- (8) 領収書が必要な学校は、学校受付で渡します。